

会計学Ⅰ

科目ナンバリング ACC-301
選択 2単位

西 聡

1. 授業の概要(ねらい)

会計は企業の財政状態、経営成績等の情報を利害関係者に報告するための技術です。会計は経済活動を資金の流れから捉えたもので、企業人を目指す学生の皆様にとっては、民商法と並んで必要不可欠な知識です。会計学Ⅰにおいては会計原則などの理論面、会計学Ⅱにおいては簿記学習を通じた実践面に焦点を当てます。

2. 授業の到達目標

損益計算書及び貸借対照表が理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業の際に実施する小テスト(50%)及び定期試験(50%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しません。レジメを事前又は事後にポータルサイトにアップします。

参考文献

中央経済社編 会計法規集 中央経済社

5. 準備学修の内容

復習を目的に毎回、授業の冒頭、先週の授業に関する小テストを実施する予定です。

6. その他履修上の注意事項

初学者は授業の復習は必ず行なって下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、企業会計とは
- 【第2回】 損益計算書とは
- 【第3回】 売上、売上原価、販売費及び一般管理費
- 【第4回】 営業外損益、特別損益
- 【第5回】 損益計算書まとめ
- 【第6回】 貸借対照表とは
- 【第7回】 流動資産(当座資産)
- 【第8回】 流動資産(棚卸資産)
- 【第9回】 固定資産(有形固定資産)
- 【第10回】 固定資産(無形固定資産・投資その他固定資産)
- 【第11回】 負債
- 【第12回】 純資産
- 【第13回】 貸借対照表まとめ・務諸表分析・連結財務諸表
- 【第14回】 まとめ
- 【第15回】 試験及び解説